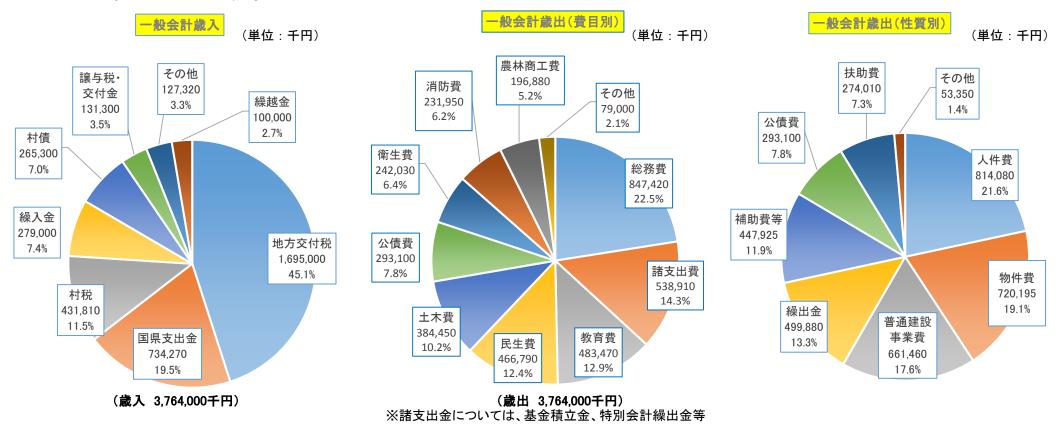
平成28年度予算の概要

明日香村の平成28年度一般会計予算は、37億6,400万円で、前年度と比べると3億6,400万円、10.7%増となります。また、一般会計と8特別会計及び水道事業会計の合計10会計を合算すると、63億988万円となり前年度と比べると3億9,770万円、6.7%増となっています。平成28年度予算の主な増加要因は、普通建設事業(防災倉庫整備事業1.0億円、道路整備事業1.7億円)、他会計繰出金及び補助金(公有地等住宅開発事業特別会計繰出金1.0億円、国民健康保険特別会計繰出金0.2億円)などがあげられます。



区分	内	
整備計画等推進事業 【企画政策課】	・「明日香村特別措置法」に基づく第4次整備計画の推進及び第5次整備計画及び総合戦略展開に向けての検討会議や調整を図 る	3,890千円
まちづくり基本計画策定事業 【企画政策課】	・平成27年10月に締結した、奈良県との「まちづくりに関する包括協定書」に基づき、地区単位(飛鳥宮跡周辺地区・飛鳥駅周辺地区)の基本協定ならびに個別の事業協定の締結を目指し、基本計画を策定する	2,000千円
道路整備事業【地域づくり課】	・道路改良工事(村道地ノ窪線)を継続して実施【H17~32】 工事延長 L=240m 用地買収面積 A=2,106㎡	66,150千円
	・都市計画道路 桧前線の事業化検討のため、現地測量及び予備設計業務を実施【H28~】 L=560m W=13m	5,000千円
水道施設等耐震化事業 【地域づくり課ライフライン担当】	・平成23年から施行してきた水道施設の耐震化のうち、耐震管路布設に伴う舗装復旧事業【H23~28】 A=7,850㎡	46,100千円
公共下水道事業公営企業法適用事業 【地域づくり課ライフライン担当】	・公営企業会計への移行に備え、経営状況及び資産等を的確に把握し、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組むために固定資産調査を実施【H27~30】	14,500千円

安全で住みたくなるまちづくりの推進

防災、医療・福祉・子育て、教育

区分	内	
公共交通運行事業 【総 務 課】	・村民生活の利便性を向上、及び村内の交通空白地域を解消させるため、平成27年10月から実施している赤かめバス、金かめ乗り合い交通等の実証実験の継続、及び平成28年10月からの本格運行の実施	19,880千円
消防防災施設整備事業 【総 務 課】	・旧水道配水場敷地を活用し、非常時に備えるための備蓄物資等を配備するため、新たに防災倉庫を整備(用地費含む) 延べ床面積 300㎡ 敷地面積 2,000㎡	100, 480千円
災害対策事業 【総 務 課】	・局地的豪雨などの自然災害が発生する可能性が高まっていることから、地域に見合った防災・減災対策や自助・共助の重要性 に関する意識を高めるため、防災訓練等を実施するとともに、非常時に備え、防災倉庫に備蓄品等を配備	6,660千円
防災組織育成事業 【総 務 課】	・自主防災組織の立ち上げ支援及び防災機材の更新補助を行い、住民主体による自主防災組織の運営を支援する	2,400千円
医療費助成事業 【住 民 課】	・必要とする医療を容易に受けられるように、心身障害者医療費、子ども医療費及びひとり親等医療費等の自己負担分の一部を 助成	32,450千円
臨時福祉給付事業 【住 民 課】	・消費税の引き上げに際し、低所得者に与える負担増に対する適切な配慮を行うため平成27年度に引き続き給付を行う	13,880千円
地域医療連携事業【健康づくり課】	・「あすか健康プロジェクト健診(AKP48)」を更に充実し、すいみんリズム健診などによる重症化予防の強化を図るとともに、地区懇談による健康教育により発症予防の推進を図る。奈良県立医科大学等と予防医学に基づいた、重要な健康課題となる可能性のある疾患、高血圧・糖尿病・生活習慣病・サルコペニアなどの低減に結びつく健康な村づくりの推進「AKPネクスト」をめざす。	8,030千円

区分	内容	
新たな介護予防事業の推進 【健康づくり課】	・高齢者が住み慣れた地域で介護が必要になっても安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築を図るため、村社会福祉協議会による介護予防や生活支援サービスの充実・強化を図る	8,000千円
子ども子育て支援事業の推進 【健康づくり課・教育課】	・安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため、妊娠前から子育て期にわたる包括的な子育て支援を提供する。子育て家庭の交流事業の充実を図るとともに、新たにファミリーサポート事業の体制整備をめざす。さらに、不妊治療費助成・産後健診助成・給食費負担軽減・幼稚園保育料等軽減事業を実施し、子育て世代の経済的な負担の軽減を図る。幼稚園の園庭開放や近隣公園の 遊具エリアにトイレを整備し、子どもの遊び場の充実を図る。	29, 560千円
防災·安全社会資本整備事業 【地域づくり課】	・道路、橋りょう等の計画的な点検の実施及び維持修繕を実施することにより、道路等公共施設の長寿命化を図り、地域の道路網の安全性と円滑な走行環境を確保する。 橋りょうの定期点検(30橋)及び橋りょう補修設計(2橋)の実施 道路舗装修繕工事等(村道平田・阿部山線L=440m 村道豊浦・小山田線L=800m 村道入谷新道線L=1,000m)	127,000千円
幼小中学校経営事業 【教 育 課】	・小規模校のメリットを最大限に活用しつつ、幼小中が連携した一貫性のある教育課程、少人数学級編成や少人数授業によるきめ 細かな指導の充実など、特色のある教育を図ることで、学力の向上と豊かな人間性と社会を生き抜く力を持った子どもを育成する	31,770千円
放課後児童健全育成事業 【教 育 課】	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校全学年の就学児童に対し、小学校の空き教室を利用して適切な遊びと生活の場を提供し、放課後児童の健全育成を図る【H25~】	11,480千円
国際教育理解事業 【教 育 課】	・英語教育強化地域拠点校として幼少期から外国語を通じ、言葉や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成と外国語の基礎的な表現に慣れ親しみ、国際理解の基礎とグローバル人材の育成を図る	7,470千円

新しい流れを興し、働く場の創出

住まい、働く場所、新規就農

区分	内	
定住促進事業【企画政策課】	・人口減少傾向の抑制と少子高齢化に対処するため人口誘導、定住の促進を実施 空き家・土地バンク制度の推進及び子育て世帯新築助成金の創設 市街化区域の開発促進に向けた定住モデル事業の推進【H24~】 A=1.44ha 開発事業費 99,500千円	119,560千円
古民家等再生基盤整備事業【企画政策課】	・既存建物を改修し、商業施設として活用する際の助成を行い、地域経済の再生を図る ・ <mark>村内の空き家の中から具体的に立地等を考慮して無償で借り受け、必要な改修工事を行い、シェアオフィス、商業施設等の誘致 により、地区の活性化へとつなげる</mark>	37,000千円
担い手育成支援事業【地域づくり課】	・農業従事者の高齢化、担い手不足が進行する中、意欲のある農業新規就農者への支援、集落単位の営農活動、担い手の農業経営基盤の強化を支援し、農業体制の充実を図る 青年就農給付金を活用した新規就農者支援【H24~】、経営体育成支援事業による農家の経営強化、薬用作物を活用した特産品開発、集落営農組織の活性化、農業塾の開催により営農技術の習得を図り、村内新規就農へつなげる【H27~】	23,310千円

飛鳥の魅力を磨き、来訪者増加の推進

文化財、情報発信、来訪者への案内機能の向上

区 分	内	
世界遺産登録推進事業 【企画政策課】	・「飛鳥・藤原」の世界遺産登録に向けて、世界遺産登録推進協議会を中心として、登録のための条件整備と内外への情報発信、 機運醸成のための普及啓発を実施	3,250千円
姉妹都市交流事業 【企画政策課】	・姉妹都市扶余郡との、人材、教育、歴史・文化・芸術などの交流により、友好親善・相互理解を深め、両都市の発展を目指す	730千円
教育旅行推進事業 【企画政策課】	・地域の特性を活かした新たな着地型観光事業(国内外の教育旅行)を本格的に展開し、来訪者との体験交流を通して、地域内の経済循環の向上を図り、インバウンド受入推進のために各機関と連携をとり、更なる事業推進の強化を図る【H23~】	6,000千円
景観計画等推進事業 【企画政策課】	・個性ある大字景観計画の保全継承と、誇るべき明日香村の景観を将来世代へ継承することを目的に、村の景観計画に基づく大字景観計画(H28 御園大字)を策定する	2,570千円
観光交流活性化事業 【企画政策課】	・光の回廊、彼岸花祭り等を実施することにより、明日香の価値(歴史・芸能・文化・農・食・美しい風土)を国内外に広く伝え、来訪客増加と交流促進を図るとともに、地域振興及び地域経済の活性化を図る	12,000千円
飛鳥宮跡保存活用事業 【文 化 財 課】	・飛鳥の中核遺跡である飛鳥宮跡の保存・活用に向け、県と連携し、史跡の追加指定を行うとともに <mark>新たな公有化を促進</mark> する	280千円
牽牛子塚古墳等整備事業 【文 化 財 課】	・牽牛子塚古墳と越塚御門古墳の保存・活用に向け、史跡の公有化を図るとともに、整備に係る実施設計を作成する	23,770千円
日本遺産魅力発信事業 【文 化 財 課】	・日本遺産「日本国創成のとき〜飛鳥を翔た女性たち〜」の情報を国内外に発信し、観光振興による地域の活性化を図る	780千円

村民との協働

地域住民、各種団体、企業、NPO、学校等との連携・協働

区分	内 容	
村民協働事業【企画政策課】	・村民との直接対話の中で、新しい発想や魅力を創造する村づくりの推進を図るため、車座集会「明日香座」の開催【H24~】 ・景観づくり協議会による景観形成活動による景観配慮意識向上への支援 ・大字単位の景観、環境美化の維持・保全及び伝統行事の継承に対する支援	190千円 650千円 41,790千円
社会連携事業【企画政策課】	・大学との地域連携 関西大学 ボランティア活動、首都圏講演会の開催、飛鳥京跡復元解説本、CG作成、出前講座 天理大学 ボアンティア活動、スポーツ交流、生涯教育活動 東京大学 多言語化したバーチャル飛鳥京のデータのアプリ化を行い、広く利用できる仕組みづくりを行う など	9,130千円
芸術文化事業 【教 育 課】	・地域文化の紹介及び優れた芸術家の作品展示・演奏等を通じ、新たな芸術文化の魅力創出と情報発信を行うとともに、若 手作家による村民とのワークショップによる文化交流の活性化を図る。	9,550千円